**ARCHISS** 

### AS-MABM04 マニュアル

AS-MABM04 ver.1

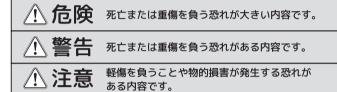
◎はじめにお読みください。

- 1. 本紙に記載された内容は製品の仕様、付属品の変更によって変更される場合がございます。 記載事項は正確を期すべく細心のチェックを行っていますが、内容の正確性については保証致しかねます。 当社は予告なしに内容を変更する権利を有します。
- 2. 本製品の耐荷重は開発時試験環境下での確認であり、使用時全ての状況での動作を保証するものではありません。
- 3. 本製品の組み立て、調節には付属品以外の工具が必要になる可能性がございます。 本紙内には付属しない製品の画像や用語を記載することがありますが、付属品については本紙の付属品欄に 記載がある物のみとなります。
- 4. 組み立て時は素手ではなく滑り止め/保護用の手袋を使用いただくことお勧めいたします。
- 5. 各種部品には潤滑用のグリスが塗られております。手に付いたら油落とし石鹸等で洗い流してください。
- 6. 他社登録商標·商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般的に各社の登録商標 または商標です。

最後に、本製品をご購入いただきましてありがとうございます。本マニュアルの最新版は弊社HPの本製品ページに掲載されております。右上のVerをご確認の上、弊社HPに掲載されているVerの方が新しい場合は、そちらをご確認の上、組み立てを行ってください。

# 安全上のご注意(必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐため必ずお守りいただくことを記載しております。



気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

してはいけない「禁止」の内容です。

必ず実行していただく「強制」の内容です。

#### 免責事項

お客様または第三者がこの製品の 誤使用や使用中に生じた故障、 その他の不具合またはこの製品の 使用によって受けられた直接的、 間接的損害について、法令上の 賠償責任が認められる場合を除き 当社は一切その責任を負いません ので予めご了承ください。

#### 製品仕様

シリーズ名	Monitor Arm Basic
対応規格	VESA 75x75mm / 100x100mm
対応モニタサイズ	最大 40 インチまで
耐荷重	2~12kg まで ※21:9 の場合は 11kg
取付方式	クランプ方式 / グロメット方式
取付可能天板	クランプ:20 ~ 50mm
	グロメット:20 ~ 50mm
取付必須スペース	幅:120mm / 奥行:110mm
可動範囲	回転 :360°(+180° / -180°)
	パン : 180° (+90°/-90°)
	チルト:135°(+90 / -45°)
本体サイズ	約 116x600x533mm
	$(W \times D \times H)$
重量	約 3.3kg
素材	アルミ / スチール / プラスチック
保証期間	5 年間

#### サポート / 連絡先

#### 販売元

# 株式アーキザイト

〒110-0006 東京都台東区秋葉原 5-9 明治安田生命秋葉原ビル URL: http://www.archiste.co.jp サポートダイヤル: 03-6859-0284 受付時間 10:00~12:00・13:00~17:00 (弊社指定定休日・年末年始・土日・初祭日を除く)

# **企**危険

- 🛇 ・本製品を火の中、電子レンジ等に入れたり、加熱したりしないでください。事故や破損の原因となります。
- ◇ ・本製品の分解、改造を行わないでください。事故や破損の原因となります。 また、分解、改造の痕跡がある場合、保証期間内でも交換、修理対応をお断りさせて頂く事があります。

#### **小警告**

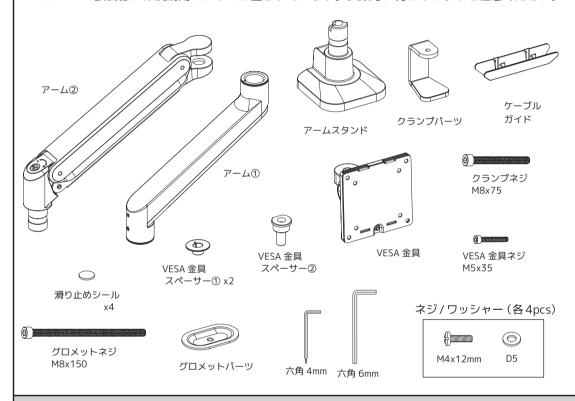
- ・本製品に強い衝撃や圧力を与えないでください。与えてしまった場合は、一旦使用をやめて各部に では思わないかもでです。 スクナナは関大ははストスは最大を表する 医関大性の また
- ◇・水分や湿気の多い場所では本製品は使用しないでください。
- ○・液体に本製品を入れたり、濡らしたりしないでください。○・濡れた手で本製品に触らないでください。
- ○・小さなお子様の手の届く場所に本製品を設置・放置しないでください。
- また、取り付けた後は、そのままデスクを動かさないでください。
- ◇・本製品を振動のある場所で使用しないでください。

# **!** 注意

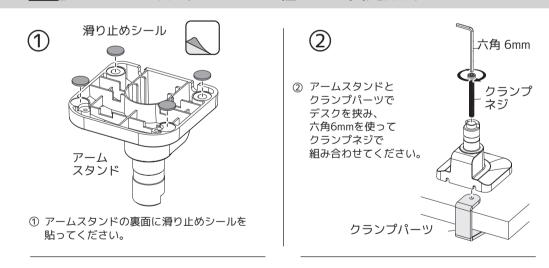
- ♪ ・本製品の耐荷重は 12kg です。12kg を超える機器を取り付けないでください。
- ・本製品の対応インチは目安です。耐荷重を確認し、12kg を超える機器を取り付けてください。
- 以下のような場所で使用、設置をしないでください。破損や故障の原因となります。 1. 強い磁界が発生するところ
  - 2. 火気の周辺や熱のこもるところ
  - 3. 水や水場の近辺
- ・有機溶剤で本製品を拭かないでください。
- ◇ ・ネジや各種部品は接続の方向を確認した上で差し込んでください。
- ●・ネジ、ストッパーは付属の部品を使い、しっかりと固定してください。●・ネジやストッパーは時間経過とともに緩みがおきます。定期的に固定がされているかを確認してください。
- ・取り付けるモニタの重量バランスによってはモニタを縦で使用する時に、重量が重い方に傾く可能性があります。

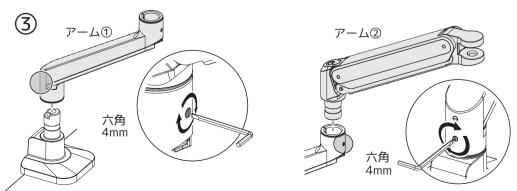
### 1 付属品一覧

※アームの接合部には潤滑用のグリスが塗られています。衣類等に付かないようご注意ください。



#### 2a クランプ方式 / アームの組み立て固定方法





③ 上図を参照にアームスタンドにアーム①→アーム②の順番で差し込み、六角レンチ4mmを 使って、固定ネジを回して、アームが抜けないようにしっかりと固定をしてください。

各種ネジは強い力でしっかりと締め付け、固定してください。また、定期的にネジの緩みがないかを 確認し、緩んでいる場合はネジの締め直しを行ってください。 ④ 左図を参照に VESA金具から

ネジを外し

プレート部分を

分けてください。

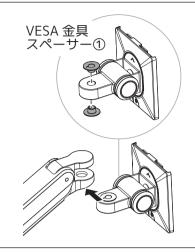
ヘッド部分と

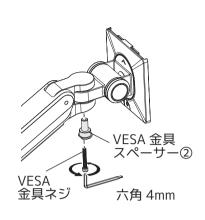
(5)

⑤ 下図を参照にアーム②の先端に④で 外したヘッド部分を取り付けてください。

取り付ける前に必ずVESA金具スペーサー ①と②を使用し、VESA金具ネジを 六角4mmでしっかりと止めてください。

※脱落しないようしっかりとネジを 締めて固定してください。





#### 180° 固定



# 360°回転



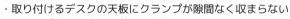
アームの回転可動域について ネジの締め具合で調節する 事が可能です。

アーム①の根元にあるネジの 上部のネジを緩めると360° 回転。締めると180°可動で 固定することができます。

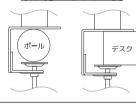
# **/ \ 取り付けに関しての注意**

- 1. アーム固定金具の締め付けが十分か確認してください。また、アームの取り付け方向は常に設置 するデスクの上にアームがあるように取り付けてください、デスク外にアームが飛び出すような 設置は決して行わないでください。
- 2. 取り付けの際はポール部分が垂直になるように取り付けてください。 ポールが傾いている等、垂直以外の角度での取り付けは非常に危険です。 **取り付けできない例**
- 3. デスクに取り付ける際はしっかりとクランプの奥までデスクを

挿し込み、隙間がないことを確認してから取り付けてください。 右図のようなデスクには決して取り付けないでください

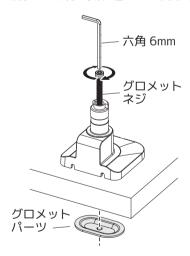


- ・クランプが一番奥まで差し込めない
- ・クランプの内面の上側、下側がデスクと全て接しない



#### グロメット方式の組み立て固定方法

下図をご確認の上、下記の手順で組み立て、固定を進めてください。



グロメット方式で固定するには直径10~50mmの 穴がデスクに空いている必要があります。

左図を参照にポールスタンドとグロメットネジ、 グロメットパーツを組み合わせ、六角レンチ6mm を使用して組み立ててください。

組み立て後のアームの取り付け方法はクランプ方式 と同じとなります。

# VESA金具取り付け方法





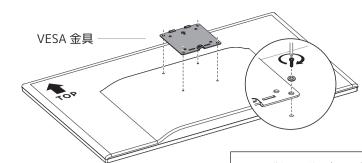
**①** 



下記の1-4の注意事項をご確認の上、VESA金具を取り付けてください。 付属のネジで対応できない場合はお使いのモニタに合わせてネジをご用意ください。 ※本製品では一般的なM4-12mmのネジが付属しております。

- 1. ネジは 75x75/100x100 モニタに対応するそれぞれの一般的なネジを付属しております。 付属のネジが合わない場合は、ネジの強度に十分注意の上、市販の対応するものを ご購入ください。
- 2. 使用するネジはご使用されるモニタによって異なります。取扱説明書を確認したり メーカーに問い合わせる等、取り付け可能なネジの情報を入手してから取り付けてください。
- 3. 本製品はVESA取り付け面が平らなモニタ用に作られております。 曲面モニタ等、VESAの取り付け面が平らではないモニタは 使用できないことがありますので、お取り付け前に取り付け面を お確かめください。
- 4. ネジの取り付けが強すぎるとモニタを破損し、弱すぎると固定がしっかりできず脱落する 恐れがあります。また、取り付け時のモニタやネジの破損については<u>弊社は一切の責任を</u> 負いかねますので、取り付け時は慎重に作業をしてください。

# VESA金具取り付け方法(続き



左図を確認の上、VESA プレ ートの上下を間違えないよう にしてモニタに取り付けて ください。

取り付け時は必ず付属の ワッシャーをご使用ください。



製品の説明書に記載された以外の使用方法および 注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障の 場合は弊社は一切の責任を負いかねますので あらかじめご了承ください。

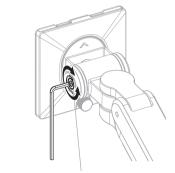
#### 4 アームの固さ調節方法







モニタを取り付ける前と後には、必ずチルト角のネジ調節を行ってください。



チルト角調節ネジ

スプリング圧調整ネジ

①本製品の関節部分は左図の <u>チルト角調節ネジのみ</u>調節が可能です。 (モニタを支える部分です。 基本的には締める形になります)

モニタを取り付ける前に(もしくは 取り付けた後、前に傾くようであれば) 取り付けたモニタが傾かないよう 六角レンチ(6mm)を使用し、しっかりと 締めつけてください。 ※取り付けるモニタが27インチ以上、

4~5kg以上の場合は、基本的にネジを 締める必要があります。

締め付けが緩いとモニタが急に倒れる 可能性がありますのでご注意ください。

② 取り付けたモニタが上がる・下がる場合は 左図のスプリング圧の調節を行って ください。

# /! スプリング圧の調節

(取り付けたモニタが上に上がる、もしくは下に下がる場合)

プラス (+) 方向に回す (時計周り) →取り付けたモニタが <u>下に下がる場合</u>の操作

マイナス (-) 方向に回す (反時計周り)

#### →取り付けたモニタが 上に上がる場合の操作

# 5 モニタの取り付け方法

VESA 金具を固定したら、下図をご確認の上、アームにモニタを取り付けてください。

①本作業は必ず2人で行ってください。

②2 名でモニタの縁を持ち、 (画面を掴むとモニタが破損する 可能性があります) ヘッド部分に VESA プレートのツメ を2つ引っ掛け、指や手を挟まない よう注意しながらモニタを取り付けて ください。

③取り付けが完了したら 2a の④で取り 外した固定ネジを取り付け、しっかり と締めて固定をしてください。

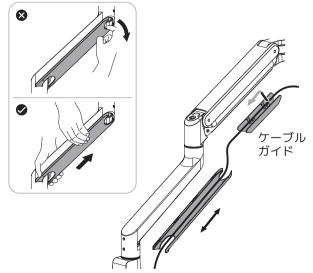


六角 6mm

人や機器の損傷を防ぐため、モニターを取り付けた 直後に放さず、モニターが所定の位置で安定して いることを確かめてから行ってください。

# ケーブルマネジメント

ケーブルの収納は、下図を確認の上、下記の手順でご使用ください。



- ①ケーブルガイド部分を左図の手順で 取り付け、取り外しをし、ケーブルを 収納してください。
- ②取り外した時とは逆の手順で ケーブルガイドを取り付けてください。 取り付ける際は無理な力をかけず、 ゆっくりと行ってください。 ※無理な力がかかるとスライドが 破損する可能性があります。



/! アームの可動について

本製品はモニター取り付け後の 可動がスムーズなのが特徴の 製品です。

仕様上、関節部分を締めて 可動の固さを調節することや、 決まった場所で固定することは できません。

